消毒剤希釈表

ステリハイド®L 2w/v%液・20w/v%液

ステリハイド®L 2w/v%液

使用濃度	希釈倍数	全量1L調製（緩衝化剤の量は含まない）		
		2w/v%濃度液 必要量	精製水	緩衝化剤（液体）
2w/v%	1倍（原液）	1000mL	（希釈しない）	30mL
0.5w/v%	4倍	250mL	750mL	7.5mL

ステリハイド®L20w/v%液

使用濃度	希釈倍数	全量1L調製（緩衝化剤の量は含まない）		
		20w/v%濃度液 必要量	精製水	緩衝化剤（液体）
2w/v%	10倍	100mL	900mL	30mL
0.5w/v%	40倍	25mL	975mL	7.5mL

- 実用液を調製する場合、精製水に代えて硬度の高くない常水を使用することができます。　［14. 適応上の注意　参照］

4.効能又は効果
医療器具の化学的滅菌または殺菌消毒

6.用法及び用量
本品は用時調製の製剤で、使用目的に応じて次の用法により製する。
○ステリハイドL実用液2w/v%液
＜ステイハイドL2w/v%液＞
ステリハイドL2w/v%液1Lに対し、緩衝化剤（液体）30mLを加えて混和し、黄緑色～淡黄色の液として製する。この液を用いる。
＜ステリハイドL20w/v%液＞
ステリハイドL20w/v%液100mLを注意してとり、精製水900mLに徐々に加えて2w/v%1Lとし、この液に緩衝化剤（液体）30mLを加えて混和し、黄緑色～淡黄色の液として製する。この液を用いる。
○ステリハイドL実用液0.5w/v%液
ステリハイドL実用液2w/v%液1Lに精製水3Lを加えて希釈して製する。この液を用いる。

（使用目的）

使用濃度	用途	対象器具
ステリハイドL実用液 2w/v%	微生物若しくは有機物により高度に汚染された器具又は皮下組織、粘膜に直接適用される器具の化学的滅菌及びHBウイルスの汚染が予想される器具の消毒に使用する。	レンズ装着の装置類、内視鏡類、麻酔装置類、人工呼吸装置類、人工透析装置類、メス・カテーテルなどの外科手術用器具、産科・泌尿器科用器具、歯科用器具又はその補助的器具、注射筒、体温計及び加熱滅菌できないゴム、プラスチック器具、リネン等。
ステリハイドL実用液 0.5w/v%	上記以外の器具の殺菌消毒に使用する。	麻酔装置類、人工透析装置類等。

14. 適応上の注意
14.1 薬剤調製時の注意
14.1.3　実用液を調製する場合、精製水に代えて硬度の高くない常水を使用することができる。

2023年8月改訂（第1版）電子添文

丸石製薬株式会社

202312